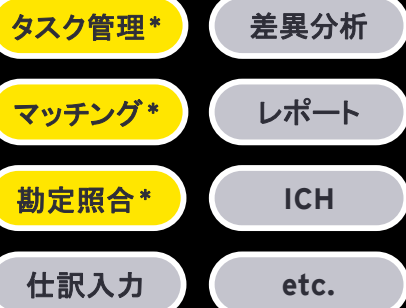


What's BlackLine?

経理財務業務のプロセス効率化・リモート決算を実現するクラウド型決算プラットフォーム

ERP
会計システム
販売管理システム
購買管理システム
固定資産システム
オンラインバンキング
クレジットカード
POSデータ

Input



Output

連結会計システム
予算実績比較
分析レポート
取締役会報告資料
決算短信
有価証券報告書
計算書類

* BlackLineコアモジュール

2021年3月期決算対応

決算リモート化・効率化への変革

BlackLine導入支援サービス

コロナ渦が企業を取り巻く環境を大きく変えています。財務経理部門の負担は増す中で、決算の遅延は許されません。経理財務業務を効率化し、リモートワークによる決算ができる体制が必要です。

先進的な企業は決算のDXに向けた変革を進めています。私たちはBlackLineを活用した経理業務の変革を支援しています。

BlackLine導入の価値

- 1 タスク管理機能による決算可視化
- 2 タスク管理機能による情報・データの一元管理と属人化防止
- 3 マッチング・勘定照合機能による決算プロセスの自動化・効率化
- 4 電子承認によるガバナンスの向上とペーパーワーク削減
- 5 監査人との効率的な情報共有と監査工数削減

BlackLineの活用状況
(2020年8月現在)

130 力国以上
利用地域

3,000 社以上
企業数

27 万人以上
ユーザー数



Building a better working world

Why EY?

導入支援実績 **+15** 年超

長期にわたる導入支援により、2020 BlackLine partner awardを受賞

認定コンサルタント **10** 名

BlackLine導入認定コンサルタント10名を含む経験ある専門家による対応

強固なアライアンス **GLOBAL BLACKLINE PLATINUM PARTNER**

グローバルでの戦略的コンサルタントとして最上位ステータスのプラチナパートナー(BlackLineリモート決算キャンペーンにおいて、Big4で唯一の参加)

COVID-19を受けてのリモート決算の必要性

私たちは今回のコロナ禍の経験を今後の決算業務の改善に有効に生かすため、施策を短期、中期、長期に分けて検討することが重要と考えています。

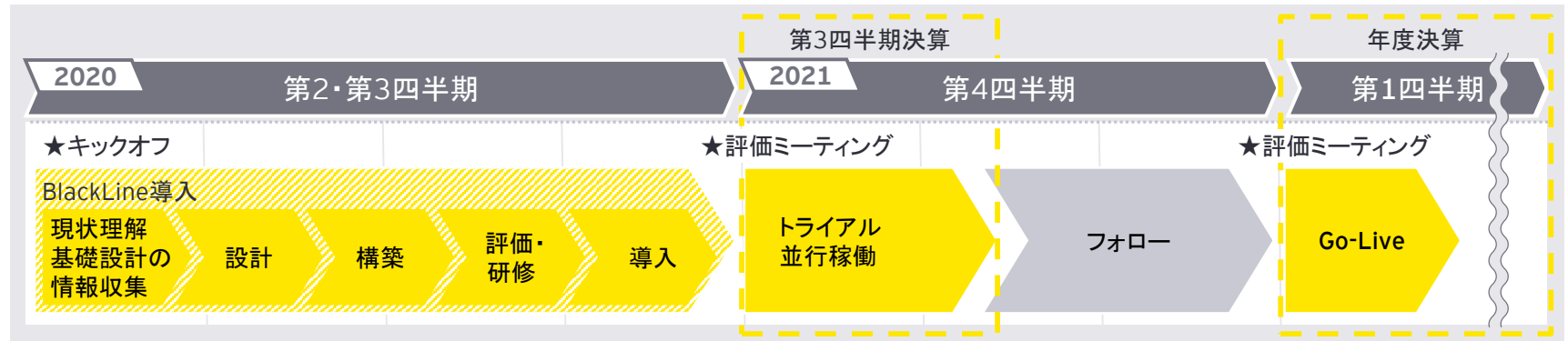
短期的(半年以内)にはリモート決算ルールの整備、具体的には、①Role & Responsibilityの明確化、②標準プロセスの確立を推進することとなります。さらに中期的(1年以内)には、リモート決算プラットフォームの導入、決算タスク自体の自動化、効率化が重要となります。そして長期的(1年～)には、組織の最適化(SSC、COE*)を検討・整備することも必要となります。

こうした視点に立ちつつ、EYは短期的、中期的な施策として、クラウド型決算プラットフォーム「BlackLine」導入によるリモート決算の実現を支援しています。

*SSC: Shared Service Center、CoE: Center of Excellence

2021年3月期決算への対応(例) - EYによるBlackLine導入支援のタイムスケジュール

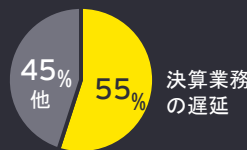
企業の規模や業種の他、財務報告にかかるプロセスの工数や複雑性、内部統制の状況に応じて変わります



COVID-19による経理財務部門への影響

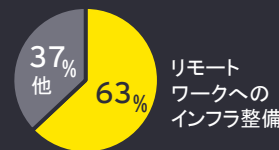
懸念されるリスク*1

N: 213人



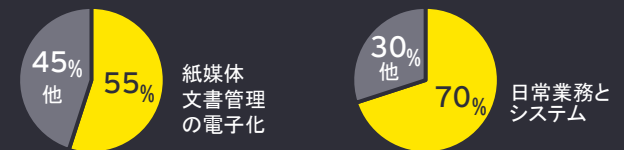
次のパンデミックへの取組*2

N: 370人



強化すべき経理財務領域*2

N: 370人



*1 日本CFO協会「新型コロナウイルスによる経理財務業務への影響 第2弾調査」よりEYが編集

*2 2020年7月2日EY・Microsoft共催セミナー「Beyond COVID-19 アフター・コロナの時代に求められる経理財務部門のデジタル改革」出席者に対するアンケート結果

EY Assurance | Tax | Strategy and Transactions | Consulting

EYについて

EYは、アシュアランス、税務、トランザクションおよびアドバイザーなどの分野における世界的なリーダーです。私たちの深い洞察と高品質なサービスは、世界中の資本市場や経済活動に信頼をもたらします。私たちはさまざまなステークホルダーの期待に応えるチームを率いるリーダーを生み出していきます。そうすることで、構成員、クライアント、そして地域社会のために、より良い社会の構築に貢献します。

EYとは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、ey.com/privacyをご確認ください。EYについて詳しくは、ey.comをご覧ください。

© 2020 Ernst & Young ShinNihon LLC. All Rights Reserved.

ED None

本書は一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務およびその他の専門的なアドバイスを行うものではありません。EY日本有限責任監査法人および他のEYメンバーファームは、皆様が本書を利用したことにより被ったいかなる損害についても、一切の責任を負いません。具体的なアドバイスが必要な場合は、個別に専門家にご相談ください。

お問い合わせ先

EY日本有限責任監査法人 FAAS事業部 BlackLine導入支援チーム
FAAS_net@jp.ey.com